



1 中体連で大躍進 山田中の底力を発揮



連日暑く、寝苦しい日が続きます。この頃から立秋までが1年で最も熱いと言われています。立秋になると風が変わって秋らしさがでてくるのですが。

中体連の行われた3連休も、熱中症の心配をしながら応援に回りました。選手や顧問はもちろんのこと、多くの保護者の方々も応援をしてくださり、ありがとうございます。お疲れ様でした。お陰様で、大きな事故もなく地区大会を終ることができました。



地区大会の結果です。

団体戦で、5つの部活「男子バレー・サッカー・男子テニス・女子テニス・女子卓球」が優勝し、1つの部活「女子バスケ」が準優勝しました。県大会の団体戦には、市内大会で優勝した5チームが出場します。個人戦では、先に行われた陸上を含め、延べ13人が出場を決めました。



この躍進は、各部活の努力の賜であると思います。昨年、残念ながら準優勝で終わってしまった部活は、その経験をバネに練習に励み、今大会に望んでくれました。おめでとうございます。

私たちは、今年良い成績が残せなかったところも、地道に努力していた姿を見てきています。今年成績が良くなかった部活は、そのことをよく振り返り、今後に活かしていけば、今年の成績は生きてきます。現在よりちょっと高めの目標を立て、達成に向けて努力しましょう。



そして、最終的には、技能の向上だけでなく、生徒の生きる力の育成につながり、学校生活が豊かなものになってくれればと願っています。



2 夏休みの生活について



7月25日から8月28日までの35日間、夏季休業となります。3年生は、中体連で燃えた気持ちを持ちながら、次の目標に切り替えていけると良いと思います。今まで仲間と一緒に勉強や部活動ががんばってきましたが、次のステージに上がるための、新しい仲間を見つけるための試練だと思って勉強に力を入れてほしいと思います。また、1・2年生は、部活動や生徒会活動で中心となって活躍する番となりました。山田中に新たな歴史を刻めるようにがんばってほしいと思います。

さて、35日間の夏休みですが、意味もなくだらだらと生活するのはやめましょう。部活動に、遊びに、勉強にと大いに取り組み、充実した夏休みをすることを願っています。全員に与えられた24時間を有意義に使い、頭も体も大きく成長する機会にしたいと思っています。そこで、学校では次のように補習授業を行いたいと思います。



○ 補習授業について

山田中学校では、本年度も7月25日～31日までの5日間、学年毎に補習授業を行います。今回の補習は、普段の学習の様子や前期中間テストの結果から判断し、教科担任から指名を中心に行いますが、希望者も参加することができます。5教科の授業形式コースと夏休みの課題を行うコース、パソコン教室でPCを使用するeライブラリー自習コースの3コースで行います。時間は、8:15～9:55の時間帯で学習に取り組みます。授業の時間割は、学年通信に詳しく掲載されています。また、この5日間は、部活動開始時刻は10:00または、12:30からになっており、部活動を休むことなく学習できるように配慮されています。



是非、補習に参加してみましょ！

3 保護者や地域の方々へ



夏休みまでで前期の教育課程の3分の2が無事終了いたします。本年度の学校経営目標を「自分の夢をもち、強い意思で継続的に努力し確かな学力を身につけた生徒」とし、大きな事故もなく夏休みを迎えられることは保護者や地域の方々の支えがあつてこそと感謝いたします。

振り返れば、4月から5月にかけて各学年の学年行事（修学旅行、自然体験教室、宿泊訓練）と青峰祭体育の部（山田ダディーの方々の盛り上げに感謝いたします。）を実施いたしました。1つ1つの行事を通して、学級への帰属意識や生徒会を中心として企画・運営等の実行力が向上していると感じました。また、6月には、はごろも「夢」講演会で佐治妙心先生が素晴らしいお話を聞かせてくださいました。花壇コンクールにおいても、花壇ボランティアの方々の活動により、2年連続の市長賞をいただくことができました。

今、学校では教務主任を中心に、ここまでの行事の進め方や日程、準備等を各行事ごと反省・評価し、来年度の教育課程へつなげていく作業をしています。

さらに、学校教育目標や学校経営目標に近づけるように精進してまいります。ご理解・ご協力をお願いいたします。